

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2012-2013年度 RI会長 田中 作次
2012-2013年度 魚津RC会長 野澤 良成



第2838回 例会報告

2012年8月31日

点鐘・握手

ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト並びにビジターの紹介 中田親睦活動委員長

ゲスト 米山カウンセラー 立山ロータリークラブ会長 大黒 治 様

米山奨学生 張 怡 様



誕生祝

8月31日 岡崎君

今日は8月31日、86歳になります。

誕生祝に万歩計をもらったことがあります。正確すぎて、縦、横、どこに振っても1が出ません。一ヶ所だけきちんと数字がでる所があります。あんな万歩計は困ります。

9月2日 中川君

68歳になります。明日から風の盆です。初任の学校が八尾の分校でした。今より、素朴な本来の踊りを観に行った記憶があります。今は廃校になった校舎が八尾に移築され柱樹舎になっています。

三日間の内、八尾に行きたいと思っています。

9月4日 辻(浩)君

61歳になります。誕生祝をもらうようになって三十数回になりますが、挨拶は慣れません。慣れるよう努力していますが、口下手な本人です。

よろしくをお願いします。

9月4日 中尾夫人

このように大勢の人にお祝いされているとは、妻は露知らずだと思います。帰って伝えます。結婚して三十数年、当時は富山に勤務、関東に行き、子どもが生まれ、旅立っていきました。その間、所帯が増えたり減ったりしましたが、今は、魚津の市民として新婚生活を送っています。

9月6日 金山君

55歳になります。かかりつけ医から、肉体年齢は75歳以上だと言われていました。今年になって、変化が二つありました。腹が出てきたことと、髪の毛が急に薄くなってきたことです。これを節目に肉体年齢も55歳を維持できるよう頑張ります。



会長挨拶

8月は会員増強及び拡大月間でしたが、会員増強につきましては年間を通して全員で取り組んでいくことが大切でありますので、これからもよろしくお願い致します。

今日は立山RC会長大黒治さん、引率ご苦労さまです。ゲスト卓話の米山奨学生 張怡さん、卓話よろしくをお願いします。

今月の誕生日、ピタリ賞の岡崎さん、中川さん、辻浩さん、中尾さんの奥さん、金山さんの5名の皆さん、おめでとうございます。皆さんご存知の通り、お祝いは誕生日前に行う、サンルートの例会場でお祝いするを基本に取り組んでいますので、少し早目の方もおられますがよろしくお願い致します。



前回の例会、滑川・魚津西・魚津3 R合同のガバナー公式訪問時の話の中で、魚津RCの売りは？との質問に対して、四大奉仕委員会をしっかりとやっている事、中でも魚津工業高校のインターアクトクラブの支援、釜山釜一RCとの交流事業を継続し友好関係を保っている事、地域環境の保全発展に地元の小学校の子供達と共に取り組んでいる事を答えました。

中尾ガバナーも言うておられましたが、いくつか集まっての公式訪問にはひんしゅくが出ている。地元の中尾さんは親睦第一と思っておられるが、石川県ではなかなか理解されないのが現実であるようです。

三つのロータリーそれぞれの良い所を学びながら、自分のところを高めていけば良い。魚津Rは、魚津Rのやり方でしっかりとしたロータリー活動をやって伝統を守っていくことが大切だと思っています。

今期に入りまして、早や2ヵ月を過ぎようとしています、9月から各委員会を開いて頂きたいと思っていますので大委員長、委員長さん、予定を早く立て実行して下さる事をお願い致します。

今週の26日(日)にありました第35回インターアクト年次大会の報告につきましては、来月は新世代の月間でありまして、来週、報告させていただきます。

今日の事務局は川島さんがハワイでの挙式、旅行のためお休みですので西RC担当の玉島さんに来てもらっています。本日、よろしくお祈りします。



幹事報告

- ・米山梅吉記念館より 館報
- ・9月例会案内
 - 9月 7日 卓話 愛宕君・坪井君 (サンルート)
 - 9月16日(日) 早朝例会 6:30 点鐘 (海の駅蜃気楼)
 - 9月21日 卓話 金山君・平崎君 (サンルート)
 - 9月28日 企業訪問
- ・9月SAA補助 大島、清水、辻(英晴)君



出席報告 羽田出席副委員長

本日の出席者 30名 出席率81.08% 欠席者 7名
 メークアップ済み 愛宕君
 2836回のメークアップ 中島君
 2836回の修正出席率 81.08% →83.78%



ニコボックスの報告 辻英晴ニコボックス委員長

- ・野澤さん→地区のインターアクト年次大会も無事に終了しました。9月からは委員会活動をよろしくお祈りします。

委員会報告 なし

本日の卓話

「日本と中国、経済交流の今後を考える」 米山奨学生 張怡さん
 パワーポイント資料は別紙



米山奨学生の現状について

米山カウンセラー 立山ロータリークラブ会長 大黒 治 様

米山奨学生については、会長経験者でないとカウンセラーになれないとかいろんな難しい壁がありました。係わってきて分かったことは、米山奨学制度は日本で一番高度な制度であり、一般の人も殆ど知らないという事でした。

立山RCでは9月9日、室堂、弥陀ヶ原で外来植物除去作業を予定しています。8月に室堂でも実施しましたが、新聞社にもう一度取材依頼をして、米山奨学制度のPRをしていきたい。

米山奨学制度はよくできているが、非常に難しいので、富山県、石川県のクラブとしても、もっともっと上手に利用していけばよい。立山RCや他のクラブの活性化、若い人の加入にもつながると考え、米山奨学制度はじめ、いろんな企画に参画しています。

あとがき

- ・ 大黒様の述べられたPRに関連して

8月下旬、魚津市の友好親善都市岡山県井原市から、子ども神楽一行が勤務する病院に来院しました。二三日後、一通の礼状が届きました。代表の方とは別だったのでびっくりしました。差し出し人は、残念ながら？、ロータリークラブ会員ではなく、ライオンズクラブ会員の方でした。

- ・ 卓話のパワーポイント資料を張怡さんから頂きましたので、そのまま載せました。ページが増えましたが、読み手の側で取舍選択して頂ければと思っています。責任転嫁になりました。

